

Think 2020 ↓
21世紀型企業とは？

稼ぐ企業から尊敬される企業へ

それは、二律背反する概念の上位に、普遍的な新基軸を打ち出せる清い心を持つた企業だ。自然と産業、物と心、オンとオフ、競争と共存、両者の上位に達観した新概念を胸に抱かねば、人類は自らの進化を苦しみを増幅させる。現代が信奉する価値観は突ま訪めれば突ま訪めるほど、自己矛盾に陥る。その意味において、人類は未成熟である。

可
知に働けば角が立つ。情に棹させば流される。意地を通せば窮屈だ。とかく人の世は住みにくい。口癖は綴った。カントは「知情意」と説いた。穏やかな心に宿る確かな意志を携え、適切に知性を駆使し、住みやすい世の中を作り上げ、次の世代へこつたを。これが今を生きる我々の使命であり、これを全うする企業こそが尊敬される、社会から必要とされる21世紀型企業の姿である。そして、その企業は必然的に良い経営数字を残してゆく。

二〇一五年十月吉日

O2 Inc.

株式会社 O2 一番目の社員 松本 晋一